



高中だより



令和7年11月28日

11月号

杉並区立高井戸中学校

校長 陽田 登志意

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える人

全ての子供にとってより良い学校づくりに向けて

副校長 西尾 崇

文部科学省が公表した「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によると、全国の小中学校で令和6年度に学校を30日以上欠席した不登校の児童・生徒は前年度から7488人(2.2%)増の35万3970人となり、過去最多を記録しました。

不登校とは、友達との関係で悩んだり、学習に不安な気持ちがあったりして、学校に通うことができないことをいいます。悩みや不安は誰もがもつものなので、誰でも不登校になることがありますし、不登校になることが悪いことではありません。学校に通うことができないときは、不安な気持ちなどを我慢して学校に通うのではなく、家で休んだり、自分に合った方法で学習したりすることも考えられます。不登校の子供が自分で決めた目標に向かえるよう、周囲が支えることが大切です。これらのことは「教育機会確保法」(正式名称:義務教育段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律)で定められています。

この「教育機会確保法」では、不登校だけではなく、全ての子供にとってより良い学校づくりを行う必要性についても示されています。学校は何のためにあるのかと言うと、子供たち一人一人が社会で生きるための基礎的な力や、社会を支えるために必要な基本的な資質を養うためにあります。そのためには、全ての子供たちが安心して学校生活を送ることができる場であることが必要です。学校の先生だけではなく、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門的な立場の職員に相談しやすくしたり、保護者や地域の方々に支えてもらうことでより充実した学校の教育活動を行ったりすることを通して、いじめ、暴力行為、体罰等を許さない学校にしていける必要があります。

また、不登校の子供一人一人に合った支援を行うことも重要です。本人の意思を十分に尊重し、子供によっては休養が必要なことがあることにも配慮しながら、支援を行います。学業の遅れ、進路選択上の課題があることに対して、学校の教職員とその保護者が連携して留意していく必要があります。自分のクラス以外の場所でも安心して学べるよう、学校内外の学びの場の整備も進んでいます。これらのことを通して、学校に登校するという結果のみを目標とするのではなく、子供たちが自分の進路を主体的に考えられるよう、周囲が後押しをすることが大切です。これを「社会的自立」と言います。「社会的自立」は不登校だけではなく、全ての子供たちに必要なことと言えます。(学校の教育活動は、文部科学省が定めた学習指導要領、東京都・杉並区が定めた教育施策等に基づき、意図的・計画的に実施されているものですが、学校に登校していてもただ何となく学校生活を送っているだけでは、自分のことを主体的に考えられるようにはなりませんので「社会的自立」にはつながりません。)

本校でもこの「教育機会確保法」や東京都・杉並区が定めている教育施策等に基づき、様々な取組等を行っています。「教室に入りづらい」「学習に不安がある」「友達関係で悩んでいる」などの悩みや不安がある場合は、話しかけやすそうな教職員にご相談ください。様々な解決方法があります。一緒に考えていきましょう。

*教育機会確保法については、[文部科学省](#)・[東京都](#)が作成した資料があります。

アンネのバラ株分け贈呈式

地域連携担当 高辻 あゆみ

10月29日(水)に世田谷区立富士中学校にアンネのバラの株分けを行いました。富士中学校の生徒は道徳の授業でアンネのバラのお話を読んで、感銘を受け、実際にアンネのバラがある高井戸中学校に連絡をしてくれました。このように、アンネのバラを通して生徒や学校同士の交流、また平和や自分の生き方を考えるきっかけになっていることをとてもうれしく思います。これからも生徒や地域の方たちと一っしょにアンネのバラを大切に育て、生徒たちの人生を豊かにしてくれることを願っています。



長崎平和学習中学生派遣事業の報告

担当 中野 馨

8月8日(金)から10日(日)までの3日間、長崎平和学習中学生派遣事業に、本校の2年生1名、教員1名が派遣生として参加しました。事前学習では、都立第五福竜丸展示館の学芸員や杉並区光友会の方からお話を聞いたり、派遣生同士でテーマを決めて調べ学習をしたりしました。1日目は、原爆資料館や爆心地公園、如己堂を見学し、夕食時は杉並区長とのディスカッションを行いました。2日目は、城山小学校を見学した後、長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列しました。午後は、語り部である末永さんのお話を聞いた後、平和案内人と呼ばれる方のガイドのもと、立山防空壕、山王神社、長崎大学原爆医学資料館を見学しました。3日目は、現地の大学生との交流プログラムに取り組み、「長崎で見たことや感じたことをどう伝えるか。」について、新聞の記事などを参考にしながら、理解を深めました。後日、座・高円寺で成果報告会を行いました。戦後80年という節目の年を迎えた今、日常を守っていくには、何をしていくべきか、真摯に向き合わなければならないと考えさせられました。



12月の予定

日	曜	全体	給食
1	月	50×4 ⑤⑥カット C期 始 朝礼(海外派遣報告/落ち葉) 教育相談 始 (放)色覚検査(希望者[2A])	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
2	火	50×4 ⑤⑥カット (朝)駅伝練習 (放)色覚検査(希望者[2B])	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
3	水	50×4 ⑤⑥カット (放)色覚検査(希望者[2C])	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
4	木	50×4 ⑤⑥カット (朝)駅伝練習	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
5	金	50×4 ⑤⑥カット (放)色覚検査(希望者[2D])	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
6	土	高中ミニコンサート	
7	日		
8	月	50×4 ①②⑤⑥ 生徒朝礼(駅伝)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
9	火	50×4 ①②⑤⑥ 教育相談 終 (朝)駅伝練習、落ち葉掃き	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
10	水	(朝)落ち葉掃き (放)アンバラ委	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
11	木	(朝)駅伝練習、落ち葉掃き ⑥専門委(後3)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
12	金	50×5 ⑥カット ⑥スキー保護者説明会	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
13	土		
14	日	区中学校駅伝大会 ESAT-J予備日[3]	
15	月	(放)中央委	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
16	火	安全指導(降雪)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
17	水	(放)アンバラ委(サ)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
18	木		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
19	金	避難訓練 都立推薦・一次・前期(志願者情報入力始)	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
20	土		
21	日		
22	月		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
23	火	50×5 ②カット	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
24	水	50×3 ③美化活動 都立推薦(志願者情報入力 校内べ切)	1年 × 2年 × 3年 ×
25	木	①終業式・表彰・学年集会	1年 × 2年 × 3年 ×
26	金	冬季休業日 始	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
27	土		
28	日		
29	月	学校開庁日 始	1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
30	火		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○
31	水		1年 ○ 2年 ○ 3年 ○